

各会派代表者会議

1. 日 時 令和5年7月6日（木） 9：00～ 9：00～9：35
2. 場 所 第3委員会室
3. 出席者 正副議長 赤司議長・辻本副議長
会 派 つくし野（横尾議員）・市民会議（上村議員）
公明党筑紫野市議団（宮崎議員）
事 務 局 荒金局長・大久保課長・栗原係長

4. 議 題

（1）地域公共交通について

議長：昨日会派に持ちかえってもらったと思うのでご意見を聞かせてもらいたい。

横尾代表：昨日会派で会議を行った。市の方針が不明。地域公共交通はテーマを持って協議するべきものであることから、9月議会に向けて特別委員会を作っていくべきで、9月までは協議会で検討を行う。8月まで総合計画検討協議会が行われるので、それに合わせて協議会を開催し、地域公共交通について1時間ほど勉強して、協議していくことで意思統一ができた。

上村代表：基本的に全員で協議していく。新人議員もいるので勉強して知識を共有しながら協議していき、人数が絞られるかもしれないが特別委員会を作り、当面の計画に対応するだけでなく、もっと先を見越して議会で議論し、特別委員会で対応していったほうがいいとなった。

宮崎代表：総務市民委員会の視察先の選定等の為にも決める必要があり、立ち上げるならいつまでに立ち上げるか明確にしてほしい。また特別委員会で人数を絞るとなった場合、会派に所属しない議員、また7コミュニティそれぞれに関わっている議員を選ばないと目的を誤ってしまうのではないかという意見が出た。

上村代表：7コミュニティに関わるとはどういう意味か。

宮崎代表：その地域に住んでいる議員ということ。

議長：地域公共交通に関して協議する場合は必要で、特別委員会又は協議会立ち上げに概ね賛成ということだったと思う。本日が定例会最終日であるため、本日中に特別委員会立ち上げは無理である。そのためまずは協議会を立ち上げて、9月に特別委員会の立ち上げを目途に話を進めることで了解をもらいたい。協議会を立ち上げるに際して議運に諮り承認をもらう必要があると考える。そして議員全員でするのか、選別してするのかを本日中決めたい。また正副委員長も決めておきたい。そして本日の議員全員協議会で報告できるようにしたい。このことに関しても意見を聞きたい。

横尾代表：全員でするほうがいい。特別委員会を立ち上げるなら予算を付けて視察もいけるようにする必要がある。9月までは総合計画検討協議会があるので、その後に1時間くらい勉強会をすることで提案した。委員長については、八尋議員が総務市民委員会の委員長として、同じテーマで調査研究をしようとしていたので、そのまま委員長でいいのではないか。市民会議から副委員長を出してもらってはどうか。ドント方式で人選して行ってもいいと思う。9月議会で特別委員会を立ち上げることができるか、特別委員会で全員の了解が得られるかは疑問。

上村代表：誰が長をするかなどは協議してない。特別委員会を作ることは避けられない。執行部が作成する計画の審査をするのは総務市民委員会か特別委員会になる。順当に行けば特別委員会を立ち上げてそこで議論をする。それを継続させて、長期にわたる検討を行い第七次総合計画に結び付けるような議論が必要と考える。総務市民委員会で議論する内容ではなくなると考える。

議長：全員でするか人選してするのかの意見を聞きたい。

上村代表：本当に詰めて議論して報告書を作成することまで考えるなら人選してしっかりした委員会が必要。

宮崎代表：同じ意見。全員で議論したほうがいい。

議長：協議会の立ち上げに関しては全員で行うことでまとめさせていただく。また座長、副座長を決めておきたい。

上村代表：全員で行うなら副議長がすべき。特別委員会なら八尋議員でいいが、協議会なら副議長にしてもらっていいのではないか。

横尾代表：正副議長でいいのではないか。

議長：総務市民委員会で決めていたテーマを取り上げる形になるので、八尋議員がいいのではないかと思う。

上村代表：協議会が終われば大方方向性が出るので、その時に八尋議員が委員長になればいい。

横尾代表：正副議長と総務市民委員長でいいのではないか。

副議長：協議会の間は正副議長と八尋総務市民委員長でやりましょう。

議長：座長は私、副座長に辻本副議長と八尋総務市民委員長で行くことでいいか。

各代表了承

議長：どのように進めていくべきか。

横尾代表：現状の把握から始めていいのではないか。

上村代表：論点整理が協議会でできたらいい。

横尾代表：気になっているのが産廃特別委員会を無くして建設環境委員会に引き継いだけど何もできてない。建設環境委員会の大きなテーマとして活動するべき。

議長：本日の産廃議連でこれまでの振り返りを行う。午後から議運を開催して今
意見を出してもらったことを諮りたいと思う。

事務局：本会議の後に議運を開催して、全協で報告という流れでどうか。

議長：その流れで行くこととする。

議長：またJ T跡地の話になるが、近日中に市長か副市長に昨日出た意見を伝え
たい。

横尾代表：議員個人の意見はあるかもしれないが、議会として意思統一できてな
いので、執行部の思いを議会に投げかけてもらえば議会としていろ
ろな議論ができると伝えていいのではないか。

議長：それは伝える。議会としてこのような情報が入ったからには調査研究が必
要と考える。

上村代表：きちんと手順を踏んで、執行部から話が合って、それを受けて議会で
議論をしたほうがいい。

議長：執行部の反応を見ることとする。慎重にしないといけない。いい土地であ
ることには変わらない。

本日議論していただいた内容で進めさせていただく。

(2) その他